

# ひよこ通信

ひよこの会会報 令和4年9月号

発行 八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)  
〒276-0044 千葉県八千代市萱田町542-81  
電話 & Fax 047-450-9144  
発行人 会長 吉野真里子、編集 会報編集委員会

## ◇ひよこの会、令和4(2022)年度 通常総会の報告

今年度も、新型コロナウイルスの影響で、会員が一堂に会することを避けて、書面審議の形となりました。

書面評決結果、全て原案通り承認されました。

昨年度は、コロナ禍に振りまわされた一年となってしまいましたが、今年度はコロナの状況を伺いながらも、原点に返って一步一步前進しましょう。

(決算、新年度予算は、2ページをご覧ください)

## ☆新年度役員が、次のように決まりました

会長	吉野真里子(電動車椅子サッカー支援)
副会長	石渡純子(動作法研修支援)
	上野和美(兼保護者会々長)
書記	清水和美(兼保護者会書記)
会計	笠川智子(兼保護者会々計)
委員	小島和恵(兼保護者会副会長)
	白柳 都(ライフサポートファイル書こう会)
	伊藤麻紀(きょうされん物品販売)
	吉野康生(広報紙)
	在原晴美/塩入麻美/酒匂美砂/須藤守/
	花岡綾子/村井朱美
会計監査	三田美樹
顧問	阿部啓次郎

八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)は、NPO法人にじと風福祉会の活動を全面的に応援しています

## ひよこ宣言

1. すうっとこの町で暮らしたい  
友だちと一緒にいろんなことをしたい  
自分のことは自分で決めたい、自分でやりたい  
でも、どうしてもできないことは手伝って下さい

2. 今日ここに私たちの新しい場所ができました  
私たちは、ここに閉じこもることなく  
ここを基地として  
新しい一歩を踏み出すことを宣言します

施設「にじと風」の開所式の際に、「ひよこ宣言」をつくられた当事者たち、保護者、関係者の思いを生命ある私たちが継続していきたいと思えます

平成11(1999)年7月18日

## ◇にじと風保護者会がありました

- ・日時 : 9/3(土)、10:00-11:53
- ・参加者: 上野和美、酒匂美砂、笠川智子、小田川敦子、吉野真里子
- ・話合ったこと(今回は三密を避けてWEB会議形式で行われました)
  - \* 特段の決め事はなく、議題はともかく、茶話会めいたザックバランな会となりました。
  - \* にじと風側からトピックス提供的に、次のような話がありました。  
施設利用者の動向・職員の状況、特にコロナ対応に関すること、施設としての課題、施設の今までの歴史めいたこと、更に厚労省など行政の動き、他の障害者団体の活動など
  - \* そもそも保護者会は、にじと風を利用する人の保護者の集まりで、保護者会としての会費があるわけではなく、活動経費は「ひよこの会」からの助成で賄われていて、保護者同士のコミュニケーションの場であり、「にじと風」への要望、提案、相談できる場です。
  - \* 今から一世代前のころ、障害者のことを語られるのは、障害を抱える当事者のことであって、保護者の抱える悩み・想いについてはそっこのけの感があったが、最近は保護者が抱える問題にも光があたるようになってきた。また、祖父母の世代も「孫育て」を学ぶ時代、地域でも少しずつではあるが「障害の理解」が進んできてはいます。
  - \* 私たちは、保護者として抱える悩み・想いを、頭で考えるのではなく、足元の、困りごと、小さなことでも拾い上げて、言葉にして、広く知らしめることが必要です。
  - \* 小さな声を集めるには、一方的なアンケート集めではなく、ITを駆使した双方向での意見集約ができればねえ～。
  - \* 私たちの、抱えている問題を外部に発信しなければ、問題の存在すらを知ってもらえない、いわんや理解・共感も得られない。  
そこに、「保護者会」や「父母の会」の存在価値があるのではないのでしょうか。

★令和3年度決算報告

★令和4年度予算(令和4年4月1日-令和5年3月31日)

1. 収支計算書(令和3年4月1日-令和4年3月31日)金額単位:円

金額単位:円

		予算	決算
収入	前年度繰越金	487,234	481,085
	会費収入	120,000	134,000
	寄付金収入	150,000	150,603
	助成金収入	0	50,000
	収益事業収入	1,500,000	1,572,743
	雑収入	1,000	6,180
	立替金返済収入	0	0
	貸付金返済収入	1,000,000	1,200,000
	合計	3,258,234	3,594,611
支出	研修費	150,000	0
	助成費	200,000	0
	収益事業費	600,000	1,323,537
	行事費	0	0
	会費	16,500	6,600
	印刷費	0	0
	通信費	1,000	700
	交通費	20,000	0
	事務用品費	1,000	19,560
	寄付金	0	0
	雑費	10,000	45,102
	予備費	100,000	0
	貸付金	2,000,000	1,930,000
	立替金	0	0
	次年度繰越金	159,734	269,112
	合計	3,258,234	3,594,611
収支差額	0	0	

		予算
収入	前年度繰越金	269,112
	会費収入	130,000
	寄付金収入	150,000
	助成金収入	50,000
	収益事業収入	1,500,000
	雑収入	1,000
	立替金返済収入	0
	貸付金返済収入	1,000,000
	合計	3,100,112
支出	研修費	100,000
	助成費	100,000
	収益事業費	1,000,000
	行事費	0
	会費	16,500
	印刷費	0
	通信費	1,000
	交通費	10,000
	事務用品費	1,000
	寄付金	0
	雑費	10,000
	予備費	100,000
貸付金	1,500,000	
立替金	0	
次年度繰越金	261,612	
合計	3,100,112	
収支差額	0	

2. 期末財産(令和4年3月31日現在) 金額単位:円

		予算	決算
期末残高	現金	*	83,676
	普通口座預金	*	185,436
	合計	*	269,112

3. 貸付金残高(令和4年3月31日現在) 金額単位:円

		予算	決算
貸付金残高		*	20,140,000

★令和3年度会計監査報告

令和3年度八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)決算書について監査の結果、正確に処理されていると認めます。

令和4年5月30日 会計監査 三田美樹 印



◇新型コロナウイルス 職員のPCR検査結果

家庭内感染での自宅待機中の職員を除き、9/5(月)に検体採取の検査結果は、全員陰性でした。

◇9月度収益事業の報告

no.	日時	収益事業	収入(円)	担当
1	5/20(金)~9/1(木)	きょうされん物品販売(夏)*	101,281	吉野純子/荒木賢太/有本美希/他
2	9/4(日)	市役所フリマ(運営・販売)	0	(新型コロナウイルスの影響を考慮し中止)
3	9/10(土)、9:30-10:00	資源回収	0	大野晃/茂垣(実績報告待ち)

\* ご協力して頂いた皆さん有難うございました。収入は仕入れ等の原価分を除いた粗利を示します。

◇これからの予定

- 10/2(日) 八千代 遊・友・バザール(市役所フリマ)/⇒中止
- 10/5(水)~7(金) 第49回国際福祉機器展(東京)/Web展(9/5~11/7)
- 10/8(土)、9:30-10:00 資源回収

◇編集後記

変則の通常総会が終わりました。本年度もよろしくお願ひ致します。

新型コロナウイルスの新規感染者数は高止まりか、子どもたち・高齢者施設での感染が続いています。ワクチン接種の動向もハッキリせず、“基本のコロナ対策”は霧がかかったようで、先が見えません。今しばらく感染予防の自衛手段を辛抱強く続けましょう。(吉野康生記)